

認知症にやさしい 異業種連携協議会 について

認知症にやさしい異業種連携協議会事務局
(京都府健康福祉部高齢者支援課)

協議会設置のきっかけ

京都では、早くから、医療・介護・福祉などの支援者が連携して、認知症の当事者（本人・家族）の声を聴きながら、認知症施策を検討し、取組を実施してきました。

※認知症の人と家族が望む10のアイメッセージをアウトカム指標としてオール京都で「新・京都式オレンジプラン」を策定・推進



京都式オレンジプランに掲げる「認知症の本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられる社会の実現」には、高齢者や認知症の方の日々の生活を支える企業の皆様とも連携することが必要。



高齢者・認知症の方の普段の生活を支える様々な業種の皆様に、集まっていたき、認知症にやさしいサービスについて考える会を立ち上げてみてはどうか。



令和元年6月 「認知症にやさしい異業種連携協議会」スタート

認知症にやさしい異業種連携協議会

認知症にやさしい異業種連携協議会

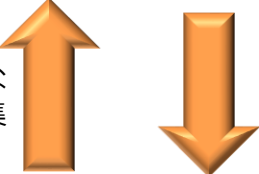
＜令和元年度の実践＞
①“認知症にやさしい”異業種連携共同宣言の策定
②“認知症にやさしい”サービスアイデアの検討

事務局: 京都府
座長: 京都府立医科大学精神機能病態学
 成本 迅教授

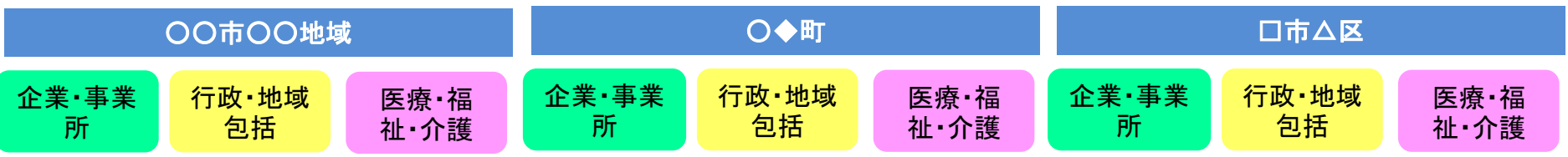
認知症にやさしいサービスの検討と実践に関心と意欲を持つ企業



各地域で行われているインフォーマルな高齢者支援・認知症の人への支援の事例を収集



各地域の認知症にやさしいまちづくりとの連携



参画企業(令和元年度)

業種	企業名
情報通信	京セラコミュニケーションシステム株式会社 ソフトバンク株式会社
運輸業	株式会社キャビック 都タクシー株式会社
卸売業・小売業	京都生活協同組合 株式会社セブン-イレブン・ジャパン 株式会社ハートフレンド(スーパーフレスコ) ゆう薬局グループ株式会社ゆうホールディングス
金融業、保険業	株式会社京都銀行 三井住友信託銀行株式会社 京都信用金庫 京都中央信用金庫 第一生命ホールディングス株式会社(第一生命保険株式会社、第一フロンティア生命保険株式会社) 東京海上日動火災保険株式会社
不動産業	株式会社エルハウジング 株式会社フラットエージェンシー
医療・福祉	株式会社ベネッセシニアサポート ソーケンメディカル株式会社
警備	総合警備保障株式会社

※上記の他、特定非営利活動法人京都消費生活有資格者の会、コンシューマーズ京都、世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター、中部電力株式会社、株式会社マネーフォワードがオブザーバーとして参画

- ① **認知症にやさしい異業種連携共同宣言の検討**
- ② **認知症にやさしい具体的なサービスの検討**

1 認知症にやさしい異業種連携共同宣言の検討

医療・介護・福祉の関係者、企業などからの講演を聞き、学びました。



日頃の業務における現状や課題を出し合い、また、認知症の当事者(本人・家族)からお話を聞きながら、認知症になっても自分の意思を生かしながら、地域で続けられる社会の実現のため、企業として取り組むべき行動について、共同宣言としてとりまとめました。



2 認知症にやさしい具体的なサービスの検討

「3業種以上連携していること」、「認知症当事者(本人・家族)からニーズ調査を行うこと」、「助っ人は2人(団体)まで」…などの条件のもと、協議会に参画する企業の皆さんが、事務局によりランダムに編成した5チームに分かれ、具体的なサービスアイデアを検討。



A～Eの5つのサービス
アイデアが完成

サービスアイデアの実
証に向けた動きがスタート
しています。

サービスアイデア発表会
開催決定。乞うご期待

